

報道発表資料の配付日時 7月21日(金) 15時00分

発表項目 (行事名)	令和5年度 「北の住まいるタウン」事例見学ツアーの実施について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>○ 道では、「誰もが心豊かに住み続けることができ、安全・安心で暮らしやすく、資源エネルギー循環が進んだ効率的なまち」を目指し、「コンパクトなまちづくり」、「脱炭素化・資源循環」、「暮らしやすさの向上」の取組を一体的かつ連携して進める「北の住まいるタウン」を推進しております。</p> <p>「北の住まいるタウン」の全道的な普及啓発に向け、まちづくりの先進的な取組を行っている北広島市において、現地での体験を通じ、施策への理解を深めることを目的とした事例見学ツアーを開催します。</p>		
		北広島市	
	1 日時	令和5年8月31日(木) 10:00~16:30	
	2 集合場所	北広島市芸術文化ホール 10:00までに集合 2階 活動室1 北広島市中央6丁目2-1	
	3 見学施設	合同会社竹内農園、エスコンフィールドHOKKAIDOほか	
	4 申込締切	令和5年8月9日(水) 15時	
	5 申込方法	「氏名」「電話番号」「所属・役職」「メールアドレス」を記載の上、(株)石塚計画デザイン事務所(担当:蔵田・小林)あてFAX・電話・Eメールのいずれかで申し込む Fax:011-251-7574 / Tel:011-251-7573 Eメール:koza@community-design.jp	
	6 定員	30名 *申込者が多数の場合は市町村職員を優先する場合があります *申込結果については、締切後8月10日中にEメール等でお知らせ *同一団体からのお申込は3名までとします	
	7 参加費	無料(ただし昼食代1,350円はご負担ください)	
	8 その他		
	※詳細は別添チラシを参照		
参考			

報道(取材)に当たってのお願い	「北の住まいるタウン」の推進の観点から、積極的な報道をお願いします。		
他のクラブとの関係	同時配付(場所)		
	同時レク		

担当(連絡先)	建設部建設政策局建設政策課 交通基盤担当課長 本間 広行 TEL 011-231-4111(内線29-656) 直通 011-204-5282		
---------	--	--	--



北広島市

事例見学ツアー

2023

事例に学び、
まちづくりの未来をともに考えよう!

「誰もが心豊かに住み続けることができ、安全・安心で暮らしやすく、資源・エネルギー循環が進んだ効率的なまち」を目指し、「コンパクトなまちづくり」「脱炭素化・資源循環」「暮らしやすさの向上」の取組を一体的かつ連携して進める「北の住まいるタウン」。

今年度は、今年3月に北海道ボールパーク Fビレッジが開業し、新球場を核として宿泊施設・マンション・商業施設・認定こども園など様々な機能が集積したコンパクトなまちづくりに取り組む北広島市で、「事例見学ツアー」を開催します!地域のまちづくりに関心のある皆さん、これからのまちづくりの進め方を一緒に考えましょう!



日時 2023

8.31 木 10:00▶16:30

定員

30名

参加費

無料

※ただし昼食代¥1,350
はご負担ください。

会場

北広島市芸術文化ホール
2階 活動室1

北広島市中央6丁目2-1

JR北広島駅東4番出入口から徒歩1分
駐車場あり(ただし施設利用証印が必要)

できるだけ公共交通機関をご利用ください



芸術文化ホール 集合

10:00~

ガイダンス

新球場を核としたコンパクトなまちづくりについて北広島市から、農福連携の取組について竹内農園さんからご説明いただきます。

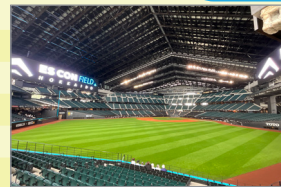
① 合同会社竹内農園



農業と福祉の融合を目指した農業経営
適材適所の働き方ができる環境づくり

昼食

エスコンフィールド
HOKKAIDOでお弁当



閉閉式屋根の天然芝球場・フィールドが
一望できるホテルなど国内初の施設

② エスコンフィールド HOKKAIDO



③ リポビタンキッズPLAYLOT by BørneLund



屋内外合わせて1,930㎡の国内最大級の遊び場。プレイリーダーも常駐

④ クボタアグリフロント



“食と農業”の魅力や可能性を
学ぶ農業学習施設

⑤ キッズラボ ボールパーク こども園



幼保連携型の認定こども園。農園を
利用した食育や球団と連携した保育

~16:30

北広島駅 解散

裏面の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、お申し込みください。

北広島市事例見学ツアー 訪問先

① 合同会社 竹内農園

2014年の就農時から農業と福祉の融合を目指して農業経営を開始。適材適所を念頭に置き、多様な人たちがそれぞれに合った働き方ができるように環境づくり・仕組みづくりを行っています。そのため、多種類の野菜を栽培し、屋内・屋外両方の仕事を準備しています。2015年エコファーマーに認定。

② エスコンフィールドHOKKAIDO

敷地面積5ha、収容人数は35,000人、建物中層部にテラスを複数作るなど、周辺環境との調和を第一に考えています。360度回遊型のコンコース、フィールドが一望できる球場内ホテル・温泉、遊び場やショップ・レストランなど試合の無い日も楽しめる場所が盛り沢山です。今回はグラウンドにも入れるスタジアムツアーに参加します。

③ リポビタンキッズPLAYLOT by BørneLund

屋内と屋外のあそび場にショップとカフェを併設。年齢、性別、国籍、障がいの有無などを問わず誰もが居心地よく楽しめるインクルーシブな場となるようデザインされています。あそびのプロ「プレイヤー」が常駐し、「やってみたい」という好奇心をかきたて、親子のあそびをサポートしています。

④ クボタアグリフロント

“食と農業”の魅力や可能性を学ぶ農業学習施設。先端技術を活用した農作物栽培の展示、こだわりの食材が楽しめるカフェなど、農業に親しめる体験型の施設です。農業経営の面白さと農業の多様性をシミュレーションゲームで楽しみながら学ぶことができます(今回はゲームの体験はしません)。

⑤ キッズラボ ボールパーク こども園

3～5歳児対象の幼保連携型認定こども園。チームラボの設計集団であるチームラボアーキテクツが園舎を設計し、とことん遊び込める工夫がいっぱいです。クボタの農園を利用した食育や、球団とこどもたちとの交流など、球団と提携した保育を行っています。

北の住まいるタウン 北広島市事例見学ツアー 参加申込書 **申込締切** 2023年8月9日(水) 15時

- 参加ご希望の方は、下記に記載のうえ、FAX・電話・Eメールのいずれかでお申込みください。
- Eメールの場合は、下記の内容をメール本文に記載のうえ、お申込みください。
- 定員30名 ※申込者が多数の場合は市町村職員を優先する場合があります。
※申込結果については、締切後8月10日中にEメール等でお知らせします。
※同一団体からのお申込は3名までとします。
- 当日の様子は後日動画公開を予定していますので、ご了承の上お申込ください(個人が大きく写ることはありません)。

氏名		電話番号	
所属・役職など		メールアドレス	

※FAX・Eメールでお申込後、3日以内に返信が無い場合は、お手数ですがお問合せください。
※ご記入いただいた個人情報は、本事業の運営管理にのみ使用させていただきます。

「北の住まいるタウン」の取組の内容についてまとめたガイドブックをWEBでご紹介しています



主催：北海道 建設部 建設政策局 建設政策課 (電話011-231-4111 内線29-671 担当：上山)

お申込・お問い合わせ先：(株)石塚計画デザイン事務所 (担当：蔵田・小林)

FAX 011-251-7574 電話 011-251-7573 (平日9:30～18:00)

E-mail koza@community-design.jp

facebookページもご覧ください。
「北の住まいるタウン」